

会員事業場 各位

林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部

支部長 東 泉 清 寿

(公印省略)

林業労働災害防止対策の徹底について

日頃より、林材業労働災害防止活動の推進につきまして、特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本県の林業における労働災害は、令和5年4月末現在6件と前年同月比2件減少していますが、4月以降4件連続発生している状況にあり、幸いに死亡災害には至っていないものの一步間違えば死亡災害につながりかねない重篤災害も発生している状況にあることから、今般、栃木県環境森林部林業木材産業課長から、別添「林業労働災害防止対策の徹底について」(令和5(2023)年5月24日付け林木産第129号)により、取組の一層の強化要請があったところです。

つきましては、これから本格的な下刈り等の作業時期を迎えることから、これ以上の労働災害を起こさないためにも、会員事業場の皆様におかれましては、熱中症の予防対策の徹底、伐木ガイドライン等の普及・定着、防護衣等着用の徹底、作業前のリスクアセスメントの実施、危険予知活動、作業後のヒヤリ・ハット報告分析等の取組を一層強化するとともに、下記事項を速やかに実施されますよう要請いたします。

記

- ①刈払機作業における基本動作の遵守と禁止事項の徹底
- ②防蜂網及び防蜂手袋の着用、吸引具及び蜂アレルギー者のエピペンの現場携行
- ③熱中症の予防対策(作業管理・健康管理等)の徹底
- ④チェーンソーによる立木の伐倒時の措置(作業計画の作成、作業指揮者の配置及びチェーンソー作業時の基本的姿勢等)、下肢を保護する保護衣の着用及び安全な伐倒方法の徹底
- ⑤かかり木の処理作業における禁止事項の遵守の徹底及び安全な作業方法の徹底
- ⑥車両系木材伐出機械の安全教育の実施と安全対策(作業計画の作成、用途外使用の禁止、幅員の確保・制限勾配の設定、接触及び立入禁止措置の実施等)の徹底
- ⑦車両系荷役運搬機械等の転倒又は転落の防止対策の徹底
- ⑧荷の積み卸し作業、はい作業における保護帽の着用等安全な作業方法の徹底
- ⑨簡易リスクアセスメントの定着と自主的な安全衛生活動の活性化
- ⑩新規就労者への教育の徹底と効果的な安全衛生教育の実施
- ⑪労働災害発生時の連絡体制の確認と迅速な情報提供の確立(休日を含む。)

□事務局

宇都宮市新里町丁277-1

TEL 028-652-2153

担当：大貫、齊藤



林木産第 129 号
令和 5 (2023) 年 5 月 24 日

林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部支部長 様

栃木県環境森林部林業木材産業課長

林業労働災害防止対策の徹底について (通知)

林業労働災害の防止につきまして、日頃から御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。さて、今年度に入り、県内林業経営体において相次いで労働災害が発生しました。つきましては、改めて労働安全規程等の再確認、防護衣等着用の徹底、作業前のリスクアセスメントの実施、危険予知活動、作業後のヒヤリハット報告など、労働災害防止の取組を一層強化するよう、経営体への指導をお願いいたします。

※ 労働災害発生事例

| No. | 年代・性別 | 作業種別 | 災害の概要 |
|-----|---------|---------------|--|
| | 経験年数 | 使用機械 | |
| 1 | 50 代・男性 | 地拵 | 【状況】 被災者は、地拵えとして針葉樹林伐採後に繁茂した灌木類の整理と併せ、伐採した枝葉を固定するための杭木をチェーンソーで切っていたところ、キックバックし左足のふくらはぎと太ももの二か所を切創した。なお、チェーンソー防護ズボンは着用していた。 【原因】 作業足場が不安定な上、無理な姿勢で作業したためキックバック現象に対応できなかったこと。また、現場経験年数 28 年とベテランであることから作業技術の過信があった可能性もあること。 |
| | 28 年 | チェーンソー | |
| 2 | 30 代・男性 | 共販所 (入札準備) | 【状況】 被災者は、入札にかける丸太の極 (高さ 1.5m の山型) の頂点に極番号札を立てるため、極中段の丸太に右足を掛けたとき丸太 (1 本) が動き、足が挟まれバランスを崩し転倒、左側頭部が同極下段の丸太に激突した。(ヘルメット着用) (3 人で作業) 【原因】 極積みしている木材の安定確認の不足があったこと。 |
| | 4 年 | — | |
| 3 | 50 代・男性 | 地拵 | 【状況】 被災者は地拵作業中、上部で作業していた作業員が枝条下部の丸太を引き抜いた際、枝条の上に乗っていた元口残材が転がり、斜め下方で作業していた被災者に激突した。 【原因】 枝条の上に残材に乗っている状態を確認していたにもかかわらず、下部で作業してしまったこと。転落しやすいものを取り除く際の周囲確認・声かけ等の必要を班として共有できていなかったこと。 |
| | 15 年 | — | |

生産力強化担当：岡山
TEL 028-623-3272
FAX 028-62

